

上助測「カレイドSP」開所

障害を持つ児童・生徒向けの放課後等デイサービス施設「カレイドスクエアパーク村上」が、村上市上助測に開所した。市内では4施設目の障害児通所支援施設となり、放課後や休日、長期休暇時の居場所を提供し、「広場」をコンセプトに生活能力向上や社会経験アップを支援する。

利用者同士や保護者、職員のほか地域社会ともつながる場の提供を基本理念に掲げる。具体的には社会参加の機会のひとつとして、地元事業所から受注する軽作業などの仕事をすることができ、



市内4カ所目の障害児通所支援施設「カレイドスクエアパーク村上」が開所

就労経験を通じて利用者が大人になってから社会にとけ込める素地をつくる。

職員は各分野専門のスタッフで、利用者それぞれの目標や適性に応じた療育・支援を行う。作業以外にも学習やパソコン、遊戯などの活動のほか、創作した作品を地域で展示してもらい、相互理解を深める取り組みも進める。

施設の羽田健亮代表は「地域と深くかわる活動を通じて、利用者が学校を卒業して自立し不安なく社会に出ていくお手伝いができれば」としている。

1日の定員は10人。学校、自宅からの送迎可能。上助測1073・12。☎62・7139、FAX62・7149。